

ワンちゃんに助けられた話

一人で福祉用具を配送するようになり、8ヶ月が過ぎました。最初は、納品のために訪問する際、ご家族やご利用者と楽しいお話しをしながら丁寧に届けられればと考えていましたが、実際は時間内に届けることで精一杯のため、世間話もあまり出来ずに商品を届けています。

ある暑い日の話です。訪問先のお宅へたどり着くことが出来ず、絶体絶命な状況で途方に暮れていたことがありました。たまたま車を止めた時に「ワンワン」と吠える声が聞こえたため、表札を見ると何と訪問先のお宅でした。急いで伺うと、ワンちゃんが「ワンワン」としっぽを振りながら吠え、勢いよく迎えてくれました。チョットとびっくりしましたが、その後ご家族とはワンちゃんの話話をきっかけに色々な話が出来るようになりました。

ワンちゃんの助けが無くとも、無事に訪問先へたどり着け、ご利用者やご家族とコミュニケーションをとれるようになることが今後の目標です。(2024年12月)

